



下見支部だより

平成 27 年 12 月吉日発行
三ツ城自治協議会下見支部



三ツ城自治協議会主催
第二回「光の宴」が、十月二十四日、三ツ城近隣公園（三ツ城古墳）で開催されました。

古墳の周りには約二千本のろうそくが燈され、光の回廊をゆっくり散策できるようキャンドルロードを広く、長く設定。ある場所では、訪れた外国人留学生たちが、ろうそくと日本古来の蛇の目傘の和の融合の素晴らしさに「とても美しい！」と驚きの声を上げていました。神事が行われていたという古墳中央の舞台では、和楽器演奏

や、三ツ城小、中央中学、賀茂高校吹奏楽部の演奏、オカリナ、ハーモニカ演奏など行われ、用意された縁台に座り悠久コンサートに耳を傾けている人も。

昨年を上回る参加人数

今年はフォトコンテストもあり後日、東広島芸術文化ホール「くらら」で展示も予定されており、三脚カメラを抱えた人が大勢



キャンドルと蛇の目傘のコラボが息をのむ

な打ち合わせを何度も重ね、当日に臨みました。

「班のメンバーとのつながりが楽しかった」「班で初めて出会う人だけでなく皆いい人ばかり」という感想も多く、三支部の人の繋がりが出来たようでした。

キャンドルライトに照らされた夜の古墳は、趣も異なりキツネの嫁入り行列が通った様な雰囲気だったと形容する人も。また今後「光の宴」と、きれいに整備された「安芸国分寺」が、歴史つながりでタイアップ出来たらいいね、という声も聞かれました。

会場を散策。参加者は昨年の三千人を大幅に上回る人数でした。「光の宴」ボランティアスタッフは、広島大生を含め総勢二五二人で下見支部からの手伝いは六十人以上でした。スタッフは、参加者の安全を考慮、おもてなしカフェでの対応、記念メダル販売、作品展示、歴史クイズ、キャンドル灯しなどそれぞれの班に分かれ、準備に入念



スタッフベストを着用してきびき動くボランティア

まちづくり トーク

平成二十七年
度第一回『ま
ちづくりトー
ク』が、七月
ホテル会場
で行われま
した。

その成果
や今後の
展開など
を報告。



住民自治協議会の代表、市の代表者が出席。市からのお知らせは、公共施設の適正な配置や東広島これからのビジョンなど。また各自治協議会が現在取り組んでいる活動報告を四地区が代表で事例発表し、

「空き家」が問題になっていますが、志和堀小自治協議会では「空き家対策プロジェクトチーム発足」で空き家などの大変な現状調査や、今後の展開など活動を報告。

各自治協議会も高齢化や地域住民の連帯感が薄くなっているなど問題は様々。その地域にあったやり方で組織として取り組みたいというところでした。



湯崎英彦の地域の宝 チャレンジ・トーク

八月二十二日、下見福祉会館に広島県知事を迎え、「湯崎英彦の地域の宝チャレンジ・トーク」が開催されました。

これは、地域の代表者が事例発表などを行い、各地域の課題に対する取り組みについて、地域住民と県

知事が意見交換を行うというもので、四組が発表。

三ツ城自治協からは『光

の宴』の行事活動の目的を

説明。西条中央・下見・西

条東の三支部のつながり

を深め、自分たちのまちに

誇りを持てるよう、古代の

歴史を学びながら新しい

まちづくり、そして地域づ

くりに取り組んで

いると紹介しまし

た。また、中央中学

の生徒は、日本の四

季に関する童謡や

唱歌の意味や情景

を考える和化学

習に取り組んでい

ると。その活動が評価され、「日本童謡賞・特別賞」を受賞したとも。

湯崎県知事は素朴で興

味深い質問をするなど、ジ

ョークを交えた軽妙なト

ークが会場の参加者の笑

いを誘っていました。さら

に「一歩ずつ変わると県が

大きく変わるのではない

か」と県民目線で話し、県

知事の気さくな人柄を垣

間見せる場面も。

その他二組が事例発表。

会場は地区民など一五〇

人の参加があり、湯崎県知

事とのトークを楽しんで

いました。

軽妙なトークで会場を
笑わせる湯崎県知事



上：光の宴を説明する竹岡部会長・福村氏
下：新たな発展に挑戦を説明 中央中学生徒



下見区民運動会



十月十八日、第二十六回下見区民運動会が好天に恵まれた秋空の下盛大に行われました。

区民運動会は、若いも若きもそれぞれが活躍できる競技種目が考えて作られており、応援者も含め各組で全員参加できるとこ

なんと楽しい運動会じゃのう！
ホッホッホッホ！

左様で！
え～天気じゃし！



ろがポイント。

ー一組からエンゼルハイツまで十一組の精鋭？が組対抗で真剣にしかも楽しく競技。当然応援にも熱が入り、ある組ではどこから舞い降りたのか不思議マン（右写真）たちが会場をにぎわせ、彼ら？の行く先々は笑いの渦に包まれていました。

昼食は各組でそれぞれ工夫したランチを堪能。よりの親睦を増した区民運動会でした。

下見区民文化祭



十月十八日、区民運動会終了後、場所を下見福祉会館大ホールに移し芸能発表が行われました。日ごろの練習の成果を披露。演技するほうも見るほうも真剣そのもの。

「豊年宝くじ」も楽しみの一つで、宝くじ思いで参加する人も。また一階、二階のフロアでは、保育園児から一般の人までの作品

を二日間展示。趣味で作った思い入れのある作品は

ほのぼのとした温かさを感じさせ、見る人に元気を与えるようでした。

一方で、文化祭実行委員会でマンネリ化を防ぐため考慮しているようです。



募集中!

「おやじコーラス」会員



結成二年目を迎える、「おやじコーラス」は毎週土曜日に練習、文化祭などイベントで歌声を披露しています。

歌うことが好きなばかりの集まりで、広島大学東雲合唱団のメンバーから、本格的に発声方法、腹式呼吸などの指導を受け、少しずつ腕を上げているそう。声を出すことがストレス発散にもなるのか。同会ではただ今会員を募集しています。歌の好きな人集まれ！

問合せ…有川廣志代表



えっと〜スコアは〜

十一月二十三日、三ツ城自治協・健康部会主催のグラウンドゴルフ大会が開催されました
三支部から四六人が参加。日ごろの練習通りカー



ン、コーンと打ったボールを追いかけテキパキ動くさまはお見事。大きな声での声掛け、周りへの気配り、スコアの計算と。ホールインワンも続出。「ポケ防止にいいよ」と。楽しさが伝わってくる大会でした。
優勝は西条中央、高松省三さんでした。
今回の開催が楽しみに待たれるグラウンドゴルフで大会でした。



マイクラブ
マイボールそして
冴えたファッション



広島大学・総合博物館での説明に耳を傾ける

楽しみ歴史を学びました。地域の神社仏閣、広島大学の博物館、校内ピオトープや山中公園などを歩く健脚コース(約5km)とゆったりコース(約3km)に分かれ下見福祉会館を出発。
それぞれ、私たちの住んでいる地域の歴史や、変化

広大・下見再発見
オリエンテーリング大会
三ツ城自治協・体育振興部会

十一月二十九日、「広大・下見再発見オリエンテーリング」が行われ約七十人がウォーキングを



遺跡・住居跡の説明を聞く

して行く街の様子を再発見。参加した小学生の一人は、「社会見学とウォーキングが一緒になったようだ」と大満足。ゴールでは焼き芋とドリックが待っていました。



稲荷神社・信仰が厚い
延命地藏菩薩

新年互礼会
平成二八年一月一日
午前一〇時
下見福祉会館

ご意見、ご提案また情報など何でもお寄せください。



下見福祉会館ロビーにて

三ツ城自治協議会下見支部
東広島市西条下見5丁目-4-8(下見福祉会館)
☎・FAX (082)427-6511 (月・木午前中)
E-mail mitsujyo-jk@poem.ocn.ne.jp

こんなところに
五郎丸選手が?
手に注目!